

# シンポジウム



## 不登校当事者の実態とニーズを把握し、

## 官民共創でつくる効果的な施策とは 2

先進自治体実践編

# 2

### 第1部

13:30～ 主催者挨拶

### 基調講演及び調査報告

13:35～

#### ■ 基調講演

「不登校児童生徒への支援の充実について」

文部科学省初等中等教育局児童生徒課 上久保秀樹氏

#### ■ 調査報告

すべての子どもが自分らしく育つ社会の実現に向けて  
～ 2024年度調査から見えること～

報告者：NPO法人 多様な学びプロジェクト代表理事 生駒 知里

コメント：国立大学法人 奈良女子大学研究院 教授 伊藤美奈子氏

### 第2部

### 先進自治体の事例発表

14:30～

#### ■ 長野県

信州型フリースクール認証制度の取組状況について

#### ■ 長野県長野市

公民連携で運営している教育支援センター「SaSaLAND」の  
取り組みについて

#### ■ 鳥取県

鳥取県におけるフリースクールと連携した不登校児童生徒への支援  
：10年間の取組みから見てきたこと

### 第3部

### パネルディスカッション

15:10～

「子どもまんなか社会」における不登校支援には何が求められるのか。今年度も、子どもや保護者といった当事者、施策をつくる人、実行する人、民間の居場所運営者、有識者がそれぞれの立場から意見を出し合い、相互理解を深め、子どもをまんなかに据えた民間と行政の有効な連携のあり方について、ヒントを探ります。

16:20～ 閉会の挨拶

2024年

# 12/12 木

13:30～16:30

オンライン開催

YouTube ライブによる配信

※アーカイブ配信も予定しております

定員 先着 600名

参加費 無料

#### 対象

- 自治体・教育委員会・学校関係者
- 不登校のこどもの育ちを支える居場所関係者
- 不登校のこどもを育てる保護者
- 不登校のこどもや経験者
- その他、興味のある方ならどなたでも

#### お申し込み

オンラインフォームより  
お申し込みください。

返信メールにて詳細を  
ご連絡いたします。

※申込締切 12月10日(火) 17:00

※定員になり次第、締め切り



お申し込みフォーム

#### お問い合わせ

NPO 法人多様な学びプロジェクト事務局

Email : research\_j@tayounamanabi.com

令和6年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

主催：NPO法人 多様な学びプロジェクト

後援：文部科学省、子ども家庭庁

不登校の子ども達が「誰一人取り残されない学び」のあり方を、「こどもまんなか社会」においてどう保障していくのか。

この大きな社会課題に対して、現時点の成果と課題は何か。NPO 法人多様な学びプロジェクトでは、昨年度実施した「当事者実態ニーズ全国調査」でいただいた当事者・保護者の願いの実現に向けてさらに深掘りすべく、今年度も調査を実施し、不登校にかかわる多様な関係者の生の声を聴くことができました。それらの声から得られた貴重なヒントをご報告すると共に、シンポジウム当日は、特に官民連携を進めている先進自治体の実践にも焦点をあて、子どもの声を起点としながら、関係者間でどう連携し合っていくことができるのかを深め、冒頭の社会課題に対する共通のビジョンを描く機会とします。

## 登壇者

登壇順／敬称略

- 第1部 基調講演及び調査報告
- 第2部 先進自治体の事例発表
- 第3部 パネルディスカッション

### 伊藤 美奈子

いとう みなこ

第1部  
第3部



国立大学法人  
奈良女子大学研究院  
生活環境科学系 教授

大学で国文学を学んだ後、高校現場で国語科教諭として勤務。その後、大学院に戻り（臨床心理学専攻）、博士（教育学）を取得。現在は、大学にて心理士養成に携わりつつ、スクールカウンセラーとしても勤務。文部科学省やこども家庭庁等の不登校やいじめ、孤独・孤立に関する委員を多数歴任。

### 山本 裕之

やまもと ひろゆき

第2部



鳥取県子ども家庭部  
総合教育推進課  
係長

平成27年度に鳥取県庁に入庁。同年度から鳥取県教育委員会事務局において教育行政に従事。令和4年度から知事部局である子ども家庭部総合教育推進課に配属・現職。

### 西野 博之

にしの ひろゆき

第3部



認定 NPO 法人  
フリースペースたまりば  
理事長

認定NPO 法人フリースペースたまりば理事長。川崎子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー。文部科学省「フリースクール等に関する検討会議」委員などを歴任。神奈川大学非常勤講師。近著『マンガでわかる学校に行かない子どもが見ている世界』（KADOKAWA）

### 上久保 秀樹

うえくぼ ひでき

第1部  
第3部



文部科学省初等中等教育局  
児童生徒課生徒指導室  
室長補佐

和歌山県に学校事務職員として採用された後、小・中・養護学校（当時）や教育委員会事務局での勤務、文部科学省への割愛などを経て、転籍。その後、鹿児島県肝付町へ教育長として地方出向。これまで文部科学省において小中一貫教育や夜間中学、学校における医療的ケアなどに携わる。

### 馬場 武親

ばば たけちか

第2部  
第3部



長野県県民文化部  
こども若者局  
次世代サポート課長

長野県上田市生まれ。1995 年長野県庁入庁。長野冬季オリンピック組織委員会、自治省（現総務省）、箕輪町役場、長野県立大学事務局への出向や、市町村課、医療政策課、行政改革課、経営支援課、県立大学設立準備課、財政課、総合政策課などの勤務を経て現職。

### 菊地 史晃

きくち ふみあき

第3部



こども家庭庁支援局  
総務課企画官  
（いじめ・不登校防止担当）

平成 17 年 4 月文部科学省入省。以降、教育課程、教育公務員の任免等に関する制度、家庭教育支援、著作権、文化財保護などに関する業務に従事したほか、鹿児島県教育委員会などへの出向経験あり。令和5年4月より現職。こども家庭庁では、学校と異なる立場からのいじめ防止や不登校対策などに取り組んでいる。

### 藤井 智子

ふじい ともこ

第3部



岐阜市立小学校教諭

岐阜県公立小中学校技術科教諭、特別支援学級、特別支援学校、言語、発達障がい通級指導教室担当。学びの多様な化学校、岐阜市立草湊中学校に開校から3年間勤務。公立学校教員による Gifu teachers labo を主宰し、明日も来なくなる学校を目指して、対話の会や遊びと学びのイベント『あそぼっけまなぼっけ』を主催している。

### 生駒 知里

いこま ちさと

第1部  
第3部



NPO 法人  
多様な学びプロジェクト  
代表理事

長男が小1の秋から学校を「辞めた」ことで焦りや不安を感じる日々を過ごし、不登校家庭の心理的・物理的ケアが少ないことを身をもって経験。子ども達が街を居場所・学び場として活動し「不登校」の社会のイメージを変える『多様な学びプロジェクト』を2017年より始める。7児の母。

### 佐久間 清也

さくま せいや

第2部



長野市教育委員会  
事務局学校教育課  
課長

平成12~15年度長野市教育委員会学校教育課令和4年度長野市教育委員会学校教育課課長補佐令和6年度同学校教育課課長  
教育支援センター SaSaLAND の開所前に着任し、子どもや保護者の声を運営に反映するなど、開所準備に携わる。開所後は時間を見つけて SaSaLAND で子どもたちと活動している。

### 武山 理恵

たけや まりえ

第3部



ふとうこうカフェ  
in せんだいみやぎ  
代表理事

北海道出身。中学・高校で不登校を経験。宮城教育大学へ入学を機に宮城県在住。障害児教育を専攻、多くのボランティアを経験。不登校経験者の仲間とも出会う。社会人経験、結婚・出産を経て2015年より仙台で不登校体験談のお話会と、親の会を開催。子ども食堂、フリースクール等の居場所作りを行う。現在二児の母。

### 堀井 ゆうき

ほりい ゆうき

第3部



フリースペース コスモ  
現役員

小1の9月から不登校。小2の1年間は母親の実家で祖父母と暮らす。その後、小3の4月からフリースペース コスモに通う（ほぼ毎日）。現在、高校進学に向けてコスモと同じ法人が運営する学習教室にも通う。